

## 警告 ご使用前に必ずお読み下さい。

この度は、コテライザー GT-01をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
 本品はブタンガスを使用した熱器具です。怪我や事故を防止する為、使用方法・  
 注意事項をよく読んで理解してから使用して下さい。また、この取扱説明書は  
 必ず保管して下さい。

## ご使用前に

ハンドルの透明なガス確認窓を見て、液化ガスが入っていることを確認して下さい。少ない場合は、  
 専用のガス(品番:70-59、70-60、70-61)を  
 図のように注入して下さい。



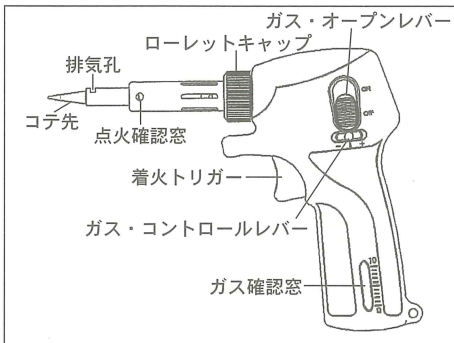
## ご使用上の注意

- ①コテライザー GT-01は半田ゴテ、ホットブローとしてお使い下さい。(それ以外の使用法は保証対象外となります。)
- ②勝手に分解や改造をしたり、当社以外の部品を装着しないで下さい。(保証対象外となります。)
- ③ガスの注入は火気のある所では行わないで下さい。
- ④換気の悪いところでは使用しないで下さい。
- ⑤あやまって落としたり、ぶつけたりして強いショックを与えた場合はサービスセンターに相談して下さい。
- ⑥燃料には必ず当社の純正ガス(工業用無臭液化ガス)を使用して下さい。
- ⑦作業の中断または使用後は確実にガスを止めて下さい。
- ⑧使用中に燃焼部分に手や体を触れないで下さい。
- ⑨燃焼部分に水をかけないで下さい。
- ⑩電気ゴテ用の筒型コテ置き台を使用しないで下さい。熱がこもり、ハンドルを焦がし火災の原因になります。また空き缶などの筒状の物等をコテ置き台として使用する事も大変危険ですのでおやめ下さい。

## 保管上の注意

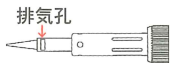
- ①ガス・オープンレバーは OFF の位置で保管して下さい。
- ②ガス・コントロールレバーは+の位置で保管して下さい。
- ③コテ先及びホットブローが冷えたのを確認して収納して下さい。
- ④40℃以上の所や直射日光のあたる場所には置かないで下さい。
- ⑤車中での保管、特にフロントガラス等の窓のそば及びトランクルーム内の保管はお止め下さい。ガス圧が高くなり、火災、爆発の原因になります。
- ⑥幼児の手の届かない所に保管して下さい。

## 各部名称

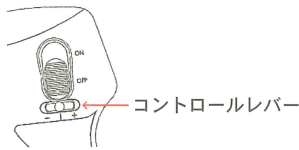


## 半田ゴテとして使う場合

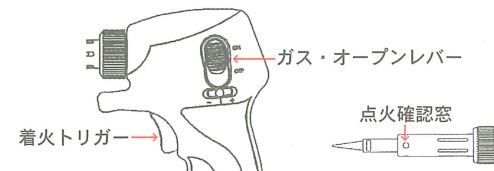
注意：排気孔からは熱風が出ますので、身体や物がふれないよう注意して下さい。



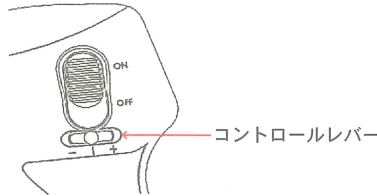
- ①ガス・コントロールレバーを中央の位置に合わせて下さい。  
 ●暑い時期/場所：コントロールレバーを左側(-)に  
 ○寒い時期/場所、ガス注入直後：コントロールレバーを右側(+)に動かして調節して下さい。



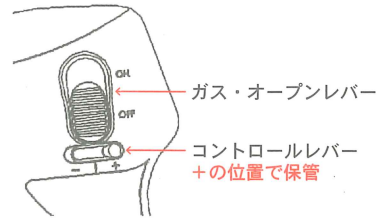
- ②ガス・オープンレバーを ON の位置にして、着火トリガーをゆっくり引いて下さい。数秒後に点火確認窓が赤くなりガス触媒反応が開始されます。(もし着火しなかったときはもう一度着火トリガーを引いて下さい。)



- ③コテ先の温度はガスのコントロールレバーで調節します。

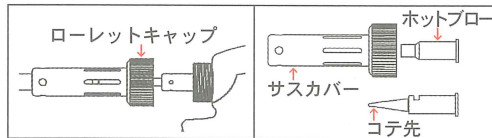


- ④消すときはガス・オープンレバーを OFF にします。ご使用後、保管される際にはコントロールレバーを+の位置にして下さい。



## ホットブローとして使う場合

注意：先端からは熱風が出ますので、身体や物がふれないよう注意して下さい。

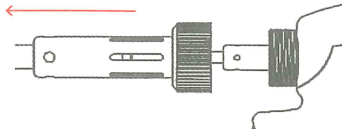


ローレットキャップを左にまわし、サスカバーと共にコテ先を外しホットブローチップと交換します。操作方法はコテ先と同じです。

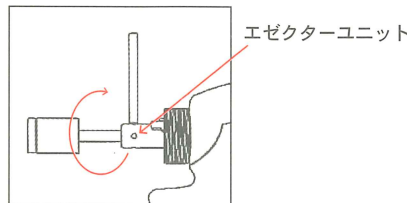
## エゼクターユニットの交換方法

ガスが詰まった時やセラミックが破損した時にはエゼクターユニットを交換します。

- ①ローレットキャップを左に回しコテ先を外して下さい。



- ②エゼクター用スパナ、またはエゼクターユニットの孔に合う棒状のものを差し込んで左にまわしエゼクターユニットを外します。



- ③新しいエゼクターユニットを元の位置に締めなおし、コテ先及びローレットキャップを装着しなおして下さい。

\* 白い部分はセラミック製です。取扱いには気を付けて下さい。

## こんな時はどうする

<http://nakajimadoko.co.jp/qa/index.html>

状態	原因	処理
着火しない	①ガスが入っていない。 ②エゼクターユニット破損・つまり または寿命。 ③ガスの吐出量が多過ぎる、または少ない。	①ガスを注入して下さい。 ②新しいエゼクターユニットと交換して下さい。 ③コントロールレバーでガスの吐出を調節して下さい。
コテ先、またはホットブローの温度が上がらない	①触媒の寿命。 ②ガス量が少ない。 ③エゼクターユニットの寿命。	①新しいコテ先、またはホットブローと交換して下さい。 ②ガスを注入して下さい。 ③新しいエゼクターユニットと交換して下さい。

## オプションパーツ

70-01-01(コテ先) 18.5	70-01-02(コテ先) 18.5	70-01-03(コテ先) 18.5 45°	70-01-04(コテ先) 18.5 45°
70-01-05(コテ先) 18.5	70-01-06(コテ先) 17.5 45°	70-01-07(コテ先) 18.5	70-01-08(コテ先) 18.5 35°
70-01-09(コテ先) 18.5 35°	70-01-10(コテ先) 18	70-01-11(コテ先) 19	70-01-12(コテ先) 19
70-01-13(コテ先) 13	70-01-14(コテ先) M4-P0.7	70-01-15(コテ先) 14.5 45°	70-01-16(ホットナイフ)
70-01-50(ホットブローチップ)	70-01-51(ホットブローチップ)	70-01-52(ホットブローチップ)	70-01-53(ホットブローチップ)
72-02(コテ先キャップ)	(ヒートシュリンク) 70-01-54 (大) 巾 22mm 70-01-55 (小) 巾 18mm	90-07UN (エゼクターユニット)	

お問い合わせ先  
 中島銅工株式会社  
 〒355-0225

埼玉県比企郡嵐山町鎌形 683

Tel: 0493-62-7295 Fax: 0493-62-3895

Email: kotelyzer@nakajimadoko.co.jp

(平日 10:00~17:00 土日祝祭日を除く)